

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム おやの家

作成日: 平成28年 4 月 6日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	新しい体制が整った中で作られた理念については、会議などで新しい理念の確認や実施状況を評価をしたり、また、朝礼の際の唱和や広報誌への掲載など、理念の共有や実践を進めるための取り組みに期待したい。	全職員の意見、思いを踏まえたホームの新しい理念を作成する。	平成27年度は年間目標やケア理念を立案し、支援の方向性を確認した。平成28年度はそれを踏まえ、職員アンケートや会議の場を活用し、全職員で意見を出し合いホームの新しい理念を作り上げる。	12ヶ月
2	2(2)	住宅街という立地条件を鑑み、回覧板の活用や、ゴミだしや買い物を利用者と一緒に行ったり、学校訪問をするなど、利用者が近隣とふれあう機会を多くもち地域とのつきあいがさらに深まる取り組みに期待したい。	日常的な活動を通して、ご利用者が自然に地域にとけ込み、地域住民との良い関係作りを支援する。	散歩や外出レクだけではなく、ゴミ出しや買い物、花の水遣りなど日常の活動をご利用者と共に積極的に行うことで自然な形で近隣住民とふれあう機会が増えるようにする。	6ヶ月
3	40(15)	利用者が献立作りに参加したり、配膳場面などで多くの利用者が主体的に関われる機会を作るなど、一人ひとりの力を活かしながら食事を楽しめる支援により一層取り組むことを望みたい。	ご利用者の献立作りへの参加、食事の場面では残存機能を活かし、できる範囲で活動して頂くことで、食事をより主体的に楽しめるように支援する。	食事の場面では、安全に配慮しながら、ご利用者のできることは積極的に行って頂き、それぞれが役割を持てるような支援を行う。食事やおやつ献立を立てる際、ご利用者の意見や嗜好を取り入れ、食事作りに主体的に関われるように支援する。	12ヶ月
4					ヶ月